

ながとじん 長門人



「応援合戦」

―連絡帳―

田中 輝 さん
たなか ひかる／平成5年生
深川小学校6年／江良区

深川小学校は、9月26日に運動会がありました。

僕は、青分団の分団長でした。最初は、僕に分団長の役目が果たせるかどうか少し不安でした。でも、副分団長のみんなどと一緒に、毎日学校に残って応援合戦をどうするか考えていくうちに、どんどん楽しくなってきました。そして分団長をやるからには、応援合戦の賞の児童会賞をねらってがんばろうと思いました。

青分団の応援の替え歌は、「忍者ハットリくん」と氣志團の「族」に決め、歌に劇を入れることにしました。

運動会の日、一人ひとりが運動場にひびく大きな声を出し、応援合戦は大成しました。みんな



なのがんばりで、見事児童会賞をとることができました。昨年が続いての二連覇だったので、ごくうれしかったです。小学校最後の心に残る運動会になりました。

10月16日から開催された第17回全国健康福祉祭群馬大会（ねりんピックぐんま）の水泳交流大会に山口県代表として出場した高橋洋子さんが、60〜64歳女子50mバタフライで金メダル、60〜64歳女子25mバタフライ、フリーリレーで銀メダル、混合メドレーで銅メダルを獲得されました。

「最初から上位を狙って競技に臨みました」という高橋さん。50mで優勝を決めた後の25mバタフライではコンマ2秒差で優勝を逃し「油断した訳じゃないんだけど」と悔しさを見せていましたが「本人よりは周りがすごく盛り上がっていた」というようにメダル4個獲得という見事な成績でした。

平成10年に長門に帰ってくるまでは14年間水泳のコーチをされて



ねりんピック優勝

―ちよつと小耳に―

高橋 洋子 さん
たかはし ようこ／昭和19年生
上ノ原区